

令和3年度議会懇談会報告書

令和3年12月

与謝野町議会

目 次

はじめに	1
1 開催地区、開催日及び参加者数	1
2 班編成	1～2
3 次 第	2
4 参加者への配布資料	2
5 これまでの議会懇談会	2～3
6 総括	3～4
7 町長への議会要望事項	4
8 宮津与謝クリーンセンターへの要望事項	5
9 議会懇談会における意見、要望等及び回答	6～14
10 投書箱への意見、要望等及び回答	15

《資 料》

議会懇談会アンケート調査の集計結果

会場アンケートでの主なご意見等

議会懇談会基調報告

令和3年度議会懇談会報告書

はじめに

平成24年3月に制定いたしました議会基本条例第4条の規定により開催しております。

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、昨年度は中止。今年度におきましても緊急事態宣言の発令により開催が危ぶまれておりましたが、宣言解除に伴い、10月5日から10月8日の期間に町内3ヶ所の会場で開催することができ56人のご参加をいただきました。また、与謝野町役場各庁舎に投書箱を設置しました。

議会懇談会は、広く町民の皆様の声をお聴きする広聴活動の充実を図り、町民の意思を町政に的確に反映させることを目的として開催いたしました。

当日参加者の皆様からいただきました多くのご意見・ご要望等と回答を取りまとめましたので、アンケートの集計結果も併せてご報告いたします。

議会懇談会の開催に当たりまして、区長様をはじめ関係者の方々、ご参加くださいました町民の皆様には多大なご協力をいただきまして心より厚くお礼申し上げます。

今年度の懇談会におきましては、旧町単位の3ヶ所4会場という形で開催させていただきましたが、懇談会自体の開催方法やあり方について、各会場で皆様から多くのご意見やご提言を頂戴いたしました。皆様からいただきました貴重なご意見等を参考に、さらに創意工夫に努め、より充実した懇談会となりますよう開かれた議会の推進に努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

1 開催地区、開催日及び参加者数

※午後7時30分開会

地域	開催日	会場	参加者数	担当班
野田川	10月5日(火)	野田川ユースセンター	10	1班
野田川	10月6日(水)	野田川ユースセンター	9	2班
岩滝	10月7日(木)	知遊館	12	1班
加悦	10月8日(金)	元気館	25	2班
合計		4会場	56人	

2 班編成（議会運営委員長：高岡 伸明） ◎班長 ○副班長

班	氏名	担当地区
1班	◎渡邊貫治 ○杉上忠義 下村隆夫 今井浩介 和田裕之 家城 功 宮崎有平 多田正成	野田川地域 (1日目)

2班	◎高岡伸明 山崎良磨 浪江秀明	○安達種雄 山崎政史 多田正成	永島洋視 河邊新太郎	野田川地域 (2日目)
1班	◎渡邊貫治 今井浩介 宮崎有平	○杉上忠義 和田裕之 多田正成	下村隆夫 家城 功	岩滝地域
2班	◎高岡伸明 山崎良磨 浪江秀明	○安達種雄 山崎政史 多田正成	永島洋視 河邊新太郎	加悦地域

3 議会懇談会次第

- (1) 開会あいさつ
- (2) 議会からの報告 (各常任委員会報告)
 - ①総務文教厚生常任委員会について
 - ②産業建設環境常任委員会について
- (3) 自己紹介
- (4) 懇 談
- (5) 閉会あいさつ

4 参加者への配布資料

- ・ 懇談会次第
- ・ 議会懇談会 議会からの報告
- ・ 与謝野町議会の概要
- ・ よさの 議会だより (第 61 号 8 月 10 日発行)
- ・ アンケート調査票

5 これまでの議会懇談会

年 度	開 催 日	会 場	参加者数	班編成
平成24年度	10月22日 ～11月30日	11会場	206人	3班
平成25年度	10月28日 ～11月22日	11会場	159人	3班
平成26年度	10月28日 10月29日 11月 6日	3会場	105人	3班
平成27年度	10月13日 ～11月12日	24会場	197人	4班

年 度	開 催 日	会 場	参加者数	班編成
平成28年度	10月18日 ～11月11日	12会場	116人	3班
平成29年度	10月16日 ～11月2日	12会場	112人	3班
平成30年度	10月23日 10月29日 10月30日	3会場	87人	全議員
令和元年度	10月7日 ～10月18日	6会場	72人	2班
令和2年度	中止			

6 総括

与謝野町議会では議会基本条例に基づき、二元代表制の下でその一翼を担う議会として、町民の皆様の声を聴く「広聴活動の場」として、議会懇談会を本年度も開催いたしました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止に配慮し、旧町単位の4会場において、テーマを設けずに、議員を2班に分けて実施させていただきました。

(議長は、すべての会場に出席しました。)

本年度の参加者数は、一昨年度の6会場・72人に対し、56人の参加をいただきましたが、中には若い世代の方や女性の参加者もあり、幅広いご意見がいただけたと感じております。

特に宮津与謝クリーンセンター及び新型コロナウイルス感染症について、多くのご意見をお聞きいたしました。

また、本年度も一昨年度同様に、前向きなご意見も多く見受けられ、また議員一人ひとりにその考えを尋ねられるケースもあり、議会に対する町民の皆様の大きな期待であると受け止めております。

他にも、各区の課題や実状、悩みなども多く聞かせていただき、一期目、二期目の議員が多い中、議員としても、また、議会としても大きな収穫であったと考えております。

今回の懇談会の特徴的な意見では、宮津与謝クリーンセンターのダイオキシン発生に伴う稼働状況や個人で搬入する際のクリーンセンター職員への苦情について、新型コロナウイルス感染症に伴う予防接種や簡易検査キット配布問題、PCR検査、町経済の疲弊についてなど、多くのご意見や苦情を聞かせていただいたと感じております。

また、財政状況が悪化している中、大型事業について、将来を見据えた議論、現状を踏まえた議論や議会のチェック機能が働いていないのではないかなどのご意見もいただき、今後一層の議会改革と活性化、そして議員一人ひとりの資質向上が

求められる中で、議会の果たすべき役割は大きいと感じております。

最後に、全議員が出席する中で、特に一期目議員は、今後の議会人として活動していく中において、大きな収穫を得たのではないかと感じる反面、ご参加いただいた皆様からの質問や意見に対しての対応については、「勉強不足」を感じる面も多く見られたと受け止めております。

以上を踏まえ、今後の議会の課題として

- ① 皆さんから頂いた多くの要望や声を行政に届け、その実現に取り組みます。
- ② 町の政策に対し、対案・提案できるよう努めます。同時に、町民の皆さんとの「協働」の探求に努力します。
- ③ 議員としての資質向上を一層 図ります。
- ④ 各分野の団体との議会懇談会も意欲的に取り組みます。などが挙げられると総括しています。

これからも、

- ① 町民に見える議会
- ② 町民の声を聞き、その期待に応える議会
- ③ 町民の参画と協働で進める議会
- ④ 町民とともに政策提言できる議会

に向けて、より一層努力を重ねてまいりたいと考えています。

7 町長への要望事項

議会懇談会で、町民のみなさまから寄せられました町に対するご意見・ご要望のうち次の事項について、令和3年12月2日に多田議長、宮崎副議長、高岡議会運営委員会委員長、渡邊議会運営委員会副委員長が議会を代表し、山添町長に要望書を提出しました。また、宮津与謝クリーンセンターへも要望書を提出しました。

町要望事項

- (1) 海岸道路の照明について、照明の増設、日没から夜明けまで、照明の点灯をお願いしたい。
- (2) サイクリングロードに熊やマムシが出て危険である。駆除をお願いしたい。
- (3) 加悦地域の野田川河川敷に木が生えている。災害が起きないように整備して頂きたい。
- (4) 高齢者の生活に必要な移動手段が不便なので、対策をしてして頂きたい。
- (5) DV 加害者更生プログラムの出来る人材の育成や取り組みを与謝野町でも実施していただきたい。
- (6) DV 被害者が児童相談所に行くまでに至らないケースが多い。被害者の早期発見、早期の対応ができる体制を作っていただきたい。また児童相談所の増設もお願いしたい。

8 宮津与謝クリーンセンター要望事項

- (1) 直接搬入ごみについて、代行で持ち込んだ場合、業者と疑われ時間がかかる。また家族が車に同乗していても同様である。もっとスムーズな対応をお願いしたい。
- (2) 直接搬入ごみについて、一般ごみと事業系ごみの取り扱いが曖昧ではないか。漁業関係者の発泡スチロールは受け入れてもらえるが、電気店の発泡スチロールは受け入れてもらえない。受け入れてもらえるように是正をお願いしたい。

9 議会懇談会における意見・要望等に対する回答

各区の4会場で町民のみなさまから出された意見・要望等と回答については、別紙のとおりです。

10 投書箱への意見・要望等に対する回答

投書箱で町民のみなさまから出された意見・要望等と回答については、別紙のとおりです。